

広瀬川通信

2014. 7. 4

発行：特定非営利活動法人 広瀬川の清流を守る会

〒982-0011 仙台市太白区長町一丁目2-16-201

☎022-247-6522 ㊟022-290-3205

7月1日待望のアユ釣りが解禁となりました。あいにく梅雨前線の降雨により増水気味の状況でしたが、広瀬橋付近にアユ釣りを待ち焦がれた市民が、一斉に竿を振っていました。今年は、春先の水量と気温に恵まれ、餌となる石コケの付きが良く、アユの成長は早いようです。私も昨日、今日と2日続けて40匹の釣果。サイズは最大18cmの丸々と超えた天然アユでした。また、6月からホタルシーズンです。早いゲンジボタル、次にヘイケボタル。仙台でも各所で見る事が出来ます。意外なところにホタルを見ることが出来ますので夜8時頃に身近な水辺を見てはいかがでしょうか。



(広瀬橋下流 JR鉄橋間 7/01)

<6月報告>

1. 広瀬川清掃 6/14

郡山堰から広瀬橋下流JR東北鉄橋まで清掃。初参加者の広瀬川の感想を聞いて開催。川を観察しながらごみ60袋回収しました。参加45名

2. 片平丁小学校へホタル水槽(ゲンパイ君) 寄贈 6/18

ホタル生育を通して環境学習用のため寄贈しました。これは、昨年から町内会と近隣の川内追廻地区の水路にホタル再生に取り組む活動支援の一環です。



(6/14 清掃 広瀬橋上流)

3. ホタルツアー(米沢市小野川温泉) 4名参加

あいにく午後8時に土砂降りの中、温泉街を流れる川で、かろうじてゲンジボタルが数匹散見されました。

<7~8月予定>

1. 定期清掃 7/12 ・ 8/9 (土) 午前10時~ 広瀬橋集合 長靴、軍手、火ばさみ持参

2. 伊達創生フォーラム 7/13 (日) 大手町広瀬川 「伊達名誉会長のアユを愛でる会」協力

3. 政宗さんの川釣り 8/23 (土) 午前9時30分~ 八本松河原 じゃぶじゃぶ池

【広瀬川追想】 (三原良吉著書「広瀬川の歴史と伝説」から)「賢淵と弘法清水」(編集・取材協力)



(クモ慰霊塚と沼田さん)

むかしむかしある男が、切岸の岩に腰をおろして釣りをしていたら、1匹のクモが現れて何やらこぎたないものをすねにくっつけるので、指先でぬぐいにとってかたわらの柳の根元になすりつけると、またもやクモが出てきてくっつけていく。これを何度も繰り返しているうち、やがてすさまじい大音響とともに柳の大木は根こそぎ淵へ吸い込まれた。男があっけにとられていると、もとの静けさが返った淵の底から「かしこい、かしこい」と声がきこえてきたという。そこで賢淵というようになった。下流の源兵衛の又シの大ウナギをクモが襲ったという話は名高い。

場所：仙台市青葉区八幡5丁目9-12沼田駐車場隣接 東京のテレビ会社から取材のため広瀬川何でも相談室へ。沼田さんの話では昔は、よく片平丁の料亭の芸者さんたちがお参りに来ました。ここは水商売の方にご利益があるとのこと。何となく人とクモにまつわる伝説が感じますね。今でもこの地区にはクモが沢山出るとのことです。